



(第6期) 第2回まつもと子ども未来委員会の報告

令和2年7月9日

第6期の第2回まつもと子ども未来委員会を、令和2年7月5日(日)あがたの森文化会館第1会議室で行いました。この日は、新規委員2人が加わり、合計16人の委員のうち、12人の委員が出席しました。また、サポーターが1人出席しました。

1 信濃毎日新聞のアンケート

信濃毎日新聞の記者の方が、子どもの権利についての特集記事を「信毎こども新聞」に載せたいということで、委員にアンケート調査の依頼がありました。

コロナウイルスの影響で、学校が休校になった時の気持ちや大人への意見など、子どもの目線からそれぞれ考えたことをアンケートに書きました。

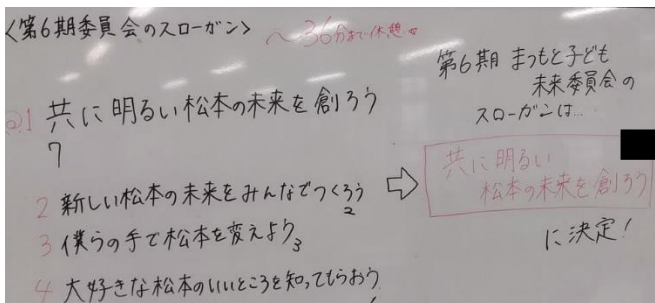


2 スローガン決め

第6期の委員会の活動のスローガンを、まずは個人で考えました。

次にグループで話し合い、いくつか候補を決めて、全体に向けて発表しました。スローガンは、分かりやすい言葉、言いやすい言葉を考えてもらいました。

去年は「松本と共にある 未来を描こう」でした。



各グループのスローガン案

- ① 共に明るい松本の未来を創ろう
- ② 新しい松本の未来をみんなで作ろう
- ③ 僕らの手で松本を変えよう
- ④ 大好きな松本のいいところを知ってもらおう

この案の中から、第6期のスローガンにふさわしいと思うものに投票しました。

その結果、一番得票数が多かった①「共に明るい松本の未来を創ろう」に決まりました。

3 活動1・2について

第6期の未来委員会では、大きく分けて2つの活動をしてもらいます。

■ 活動1

委員全員でやりたいことを話し合い、実際に活動をして、市へ活動報告をする。

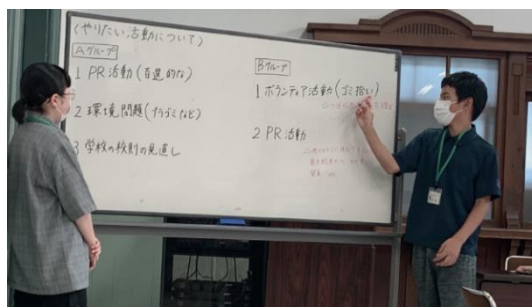
■ 活動2

緊急事態宣言が出たとき、学校が休校になった時にどんなことを考えていたか、市にしてほしかったことなど意見をまとめて市へ発表する。



今回の委員会では、活動1でやりたいことについて、グループで話し合った後、いくつか案を絞^{しぼ}って、全体に向けて発表をしました。

- ① PR 活動
- ② 環境問題（プラゴミなど）
- ③ 学校の校則の見直し
- ④ ボランティア活動（ゴミ拾い）



発表後、①～④の活動について、みんなで意見を出しあいました。

PRでは、市内・市外者に向けて松本のいいところを伝えたいということ、環境問題では、プラゴミなどを中心に興味をもって調べていきたいという意見が出ました。

また、学校の校則の見直しでは、子ども目線からの校則について考えてみたいという意見が出ました。

みんなで話し合った結果、PR・環境グループと校則見直しグループに分かれて活動することに決まりました。

次回は活動グループを決め、活動の内容について本格的に考えていくこととなります。

良い活動ができるように、積極的に意見を出しあっていきましょう。

次回の委員会は、7月19日（日）1時30分からあがたの森文化会館第1会議室で行います。